

宮崎県感染症週報

■ 宮崎県第45週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は603人(定点あたり18.3)で、前週比97%と横ばいであった。

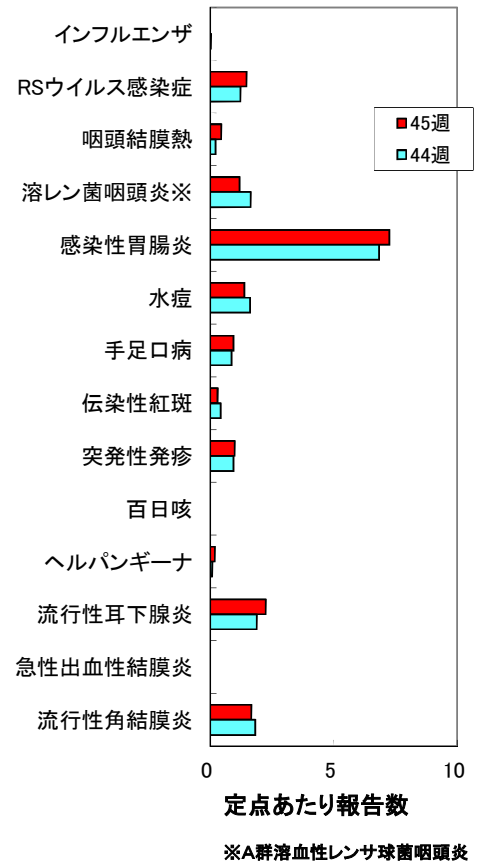
前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は53人(1.5)で前週比120%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.9)の約8割である。高鍋(4.3)・日向(4.0)保健所からの報告が多く、年齢別では2歳以下で全体の約9割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は81人(2.3)で前週比119%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.4)の約1.6倍である。日南(5.0)・宮崎市(3.2)保健所からの報告が多く、年齢別では2歳から6歳で全体の約7割を占めた。

マイコプラズマ肺炎1人が延岡保健所から報告された。患者は12歳の男子で病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

《前週との比較》



□ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

流行警報開始基準値を超えた疾患はなかった。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 2 例が宮崎市保健所から報告された。
《宮崎市保健所》・60 歳代の女性で無症状病原体保有者。
・90 歳代の女性で肺結核。呼吸困難がみられた。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例が宮崎市・小林・日向 (各 1 例) 保健所から報告された。
《宮崎市保健所》・50 歳代の女性で水様性下痢、発熱、血性下痢がみられた。原因菌の O 血清型は O157 (VT 産生)。
《小林保健所》・40 歳代の女性で無症状病原体保有者。原因菌の O 血清型は不明 (VT1 産生)。
《日向保健所》・10 歳代の女子で無症状病原体保有者。原因菌の O 血清型は O157 (VT2 産生)。
- 4 類感染症 : 日本紅斑熱 1 例が宮崎市保健所から報告された。80 歳代の男性で発熱、刺し口、発しんがみられた。
- 5 類感染症 : 報告なし。

■ 全国第 44 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 11.5 で、前週比 106%と増加した。今週増加した主な疾患は水痘と A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

水痘の報告数は 3,860 人 (1.2) で、前週比 129%と増加した。福井県 (2.9)、青森県・秋田県・佐賀県 (各 2.4)、福島県 (2.2) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 5 歳で全体の約 8 割を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 4,136 人 (1.3) で、前週比 111%と増加した。大分県 (2.8)、北海道 (2.6)、石川県・福井県 (各 2.2) からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 7 歳で全体の約半数を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 350 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 3 例、腸管出血性大腸菌感染症 49 例、腸チフス 1 例
- 4 類感染症 : A 型肝炎 1 例、チクングニア熱 1 例、つつが虫病 13 例、日本紅斑熱 12 例、レジオネラ症 13 例、レプトスピラ症 1 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 11 例、ウイルス性肝炎 3 例、急性脳炎 2 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 9 例、ジアルジア症 1 例、梅毒 10 例、風しん 4 例

■月報告対象疾患の発生動向 <10月>

□性感染症

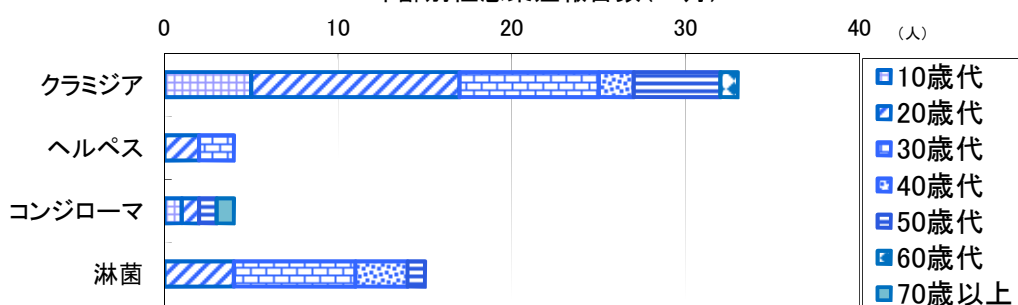
【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は56人（4.3）で、前月比108%と増加した。また、昨年10月（4.5）とほぼ同数であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数33人（2.5）で、前月の約1.4倍、前年とほぼ同数であった。延岡（5.0）、都城・日向（各3.0）保健所からの報告が多く、男性20人・女性13人で、20歳代が全体の約4割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数4人（0.31）で、前月の約7割、前年の約6割であった。すべて女性で、20歳代・30歳代が各2人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数4人（0.31）で、前月の約4割、前年の約2倍であった。男性1人・女性3人で、10歳代・20歳代・50歳代・70歳以上が各1人であった。
- 淋菌感染症：報告数15人（1.2）で、前月の約1.3倍、前年の約9割であった。都城・日南・高鍋（各2.0）保健所からの報告が多く、男性14人・女性1人で、30歳代が全体の約半数を占めた。

年齢別性感染症報告数(10月)



【全国】 定点医療機関総数：958

定点医療機関からの報告総数は4,258人（4.5）で、前月比94%と減少した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,260人（2.4）で前月比96%、性器ヘルペスウイルス感染症701人（0.73）で前月比97%、尖圭コンジローマ417人（0.44）で前月比90%、淋菌感染症880人（0.92）で前月比89%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は38人（5.4）で前月比158%と増加した。また昨年10月（4.0）の約1.4倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数36人（5.1）で、前月の約1.9倍、前年の約1.8倍であった。宮崎市（15.0）、延岡・日南（各7.0）保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約半数、60歳代が約2割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人（0.14）で、前月の約3割、前年の約1割であった。宮崎市（1.0）保健所からの報告で、0歳児であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数は1人（0.14）で前月と同数であった。高鍋（1.0）保健所からの報告で、70歳以上であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：464

定点医療機関からの報告総数は2,417人（5.2）で、前月比111%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症2,001人（4.3）で前月比107%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症353人（0.76）で前月比136%、薬剤耐性緑膿菌感染症52人（0.11）で前月比92%、薬剤耐性アシネトバクター感染症11人（0.02）であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第45週(11月07日～11月13日)

疾病名		第44週	第45週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	44	53	9	2	3	2	1	17	1	16	2
	定点あたり	1.22	1.47	0.90	0.33	0.75	0.67	0.33	4.25	1.00	4.00	2.00
咽頭結膜熱	報告数	8	16		2	3	5	1	1		4	
	定点あたり	0.22	0.44	0.00	0.33	0.75	1.67	0.33	0.25	0.00	1.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	59	43	6	3	17	6	1	5	1	4	
	定点あたり	1.64	1.19	0.60	0.50	4.25	2.00	0.33	1.25	1.00	1.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	246	261	67	56	7	21	53	16	4	35	2
	定点あたり	6.83	7.25	6.70	9.33	1.75	7.00	17.67	4.00	4.00	8.75	2.00
水痘	報告数	58	50	17	8	12	7	2		1	3	
	定点あたり	1.61	1.39	1.70	1.33	3.00	2.33	0.67	0.00	1.00	0.75	0.00
手足口病	報告数	31	34	11	20		3					
	定点あたり	0.86	0.94	1.10	3.33	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	15	11	3	1	1					6	
	定点あたり	0.42	0.31	0.30	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00
突発性発しん	報告数	34	36	10	9	5	6	2	1		2	1
	定点あたり	0.94	1.00	1.00	1.50	1.25	2.00	0.67	0.25	0.00	0.50	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	7	1		3	1		2			
	定点あたり	0.08	0.19	0.10	0.00	0.75	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	68	81	32	11	2	15	5	5		8	3
	定点あたり	1.89	2.25	3.20	1.83	0.50	5.00	1.67	1.25	0.00	2.00	3.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	10	5	3	2						
	定点あたり	1.83	1.67	1.67	1.50	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	1			1						
	定点あたり	1.14	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～45週)

2類感染症	結核	233例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	62例(3)				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	2例
	日本紅斑熱	4例(1)	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	5例	急性脳炎	5例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	後天性免疫不全症候群	12例
	梅毒	8例	破傷風	8例	風しん	1例
	麻しん	1例				

●動物感染症累積報告数(2011年1週～45週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

()内は今週届出分、再掲